

エバーブルーテクノロジーズ、害獣・不審者対策UGV (無人陸上車両) 「機動警備ドローン」 を発売 ～山間部・農地・広域施設の巡回課題に対応～

ドローン技術で持続可能な社会を実現するエバーブルーテクノロジーズ株式会社（本社：東京都調布市、代表取締役：野間恒毅）は、除雪ドローン®で培った遠隔操縦・悪路走破性能を応用し、害獣・不審者対策、無人見回りに活用できるUGV（無人陸上車両）「機動警備ドローン MSD-F22」を開発、本日より販売を開始いたします。

本製品は、遠隔操縦に加え、あらかじめ設定したルートに沿った無人巡回に対応。2D LiDARによる障害物検知・自動停止機能を搭載し、安全性に配慮した設計です。



機動警備ドローン MSD-F22 (オプション装備車)

<開発背景>

少子高齢化と労働者人口の減少により、農地・山間部・公共インフラの巡回業務は年々負担が増えています。

- ・シカ、イノシシなどの鳥獣害被害
- ・クマ出没地域や建物内の安全確認
- ・メガソーラー・公共施設の見回り
- ・災害時の初動状況確認

「機動警備ドローンMSD-F22」は人や自動車、大型車両が立ち入りにくい場所の遠隔確認や巡回業務の補助を目的として開発されました。

<主な特長>

遠隔操縦+巡回ルート設定による自動走行

見通し距離での遠隔操縦のほか、GPSを利用したルート設定、自動走行モードを搭載。障害物検知をした場合は自動停止します。 ※遠隔操縦者による監視、安全確認を前提としています。

悪路・不整地/法面对応

独立4モーターAWDの採用と低重心設計により、オフロード走行はもちろん、段差約200mmの乗り越え、最大斜度30度の法面でも安定して走行できます。 ※走行性能は路面状況により異なります。

リアルタイム映像確認

FPVカメラによりリアルタイム映像を手元のコントローラーで状況確認できます。
※電波の到達距離は周辺環境により変化します。

威嚇機能（※オプション装備）

高輝度ライトおよび音響装置を搭載することにより遠隔からライト照射や警告を行うことが可能です。

運搬・牽引用途（※オプション装備）

オプションの荷台やブレードの装着により、運搬や牽引、除雪・排土・整地作業にも対応できます。

<代表コメント>

代表取締役 野間 恒毅

除雪ドローン®で培った遠隔走行技術を、地域課題の解決へ応用しました。人が危険な場所へ立ち入ることなく状況確認ができる仕組みを広げていくことで、安全かつ持続可能な運用モデルを構築してまいります。

エバーブルーテクノロジーズは、「社会課題をテクノロジーで解決する」という理念のもと、水上ドローン・除雪ドローン®、そしてUGVを通じて、現場の省人化・安全性向上・持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

<主な仕様（MSD-F22）>

項目	内容
操縦方式	遠隔操縦・ルート設定走行
サイズ	全長 1.3m x 全幅 0.8m x 全高 0.7m
装備重量	約 100 kg
タイヤ サイズ	ホイールベース：0.7m タイヤ：4.00-7 2P.R. 外径約0.4m
操舵方式	スキッドステアリング（差動式）
最小回転半径	約0.7m
バッテリー	12V鉛蓄電池×2（24V）

項目	内容
最高速度	前後進10km/hまたは6km/h （常温、平たん路）
稼働時間	2.5時間 （常温、平たん路にて無負荷走行時。気 温低下、負荷増加に応じて減少します）
駆動モーター	DC24V・250W x 4個 = 1000W または 350W x 4個 = 1400W
充電方式	家庭用コンセント AC100V 6時間から10時間（常温）
急速充電器 （オプション）	3時間から5時間
安全装置	安全ブレーカー、2D LiDAR
同梱品	高機能コントローラー、充電器

※価格は使用用途・機能・装備に応じてのお見積りとなります。

※仕様は予告なく変更される場合があります

※「除雪ドローン®」はエバーブルーテクノロジーズ株式会社の登録商標です。

【本件に関する弊社へのお問い合わせ】

エバーブルーテクノロジーズ株式会社

info@everblue.tech